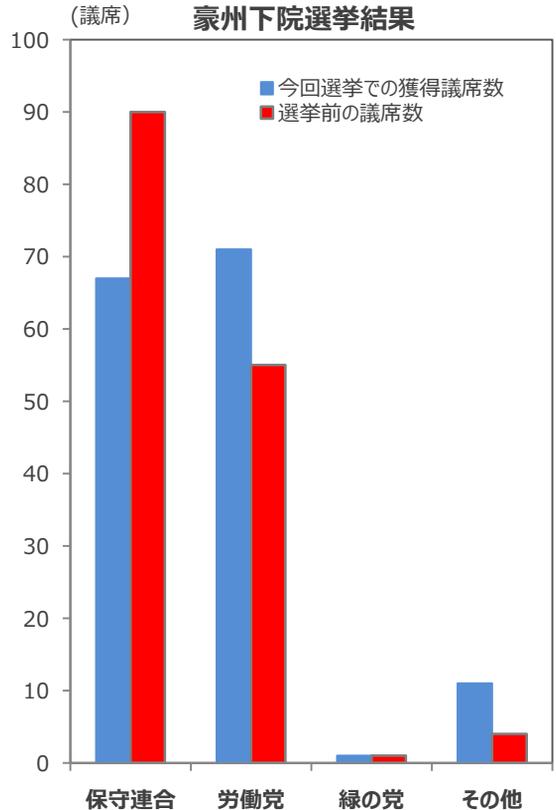


**今日のトピック 豪州の総選挙（2016年7月）
下院は与野党とも過半数に達せず**

**ポイント1 下院は与野党接戦
与党・保守連合の勢力が後退**

- 2016年7月2日に投票が実施された豪州の総選挙は、即日開票されました。
- 豪州選挙管理委員会が発表した日本時間7月4日12時52分現在の獲得議席数は、下院150議席のうち、ターンブル首相の率いる与党・保守連合が67議席（自由党40議席、自由国民党18議席、国民党9議席）、労働党71議席、緑の党1議席、その他5議席、未確定6議席となっています。選挙前の議席数は保守連合90（自由党58、自由国民党22、国民党9、その他1）、労働党55、緑の党1、その他4でした。



(注)日本時間7月4日12時52分現在。
(出所) 豪州選挙管理委員会のデータを基に
三井住友アセットマネジメント作成

**ポイント2 事前予想に届かなかった与党
無所属議員の困り込みへ**

- 投票前は与党圧勝との見方もありましたが、緊縮策の行き過ぎや、資源ブーム終焉後の経済の立て直しを、うまく進められなかったことなどから、保守連合への批判票が予想外に多く出たようです。
- 与党、野党とも過半数の76議席を獲得できなかったため、今後は無所属議員の困り込みに入ると見られます。

今後の展開 政治的な不透明感が強まる

- 与党保守連合が政権を維持するためには、下院で少数政党や無所属議員に対する連立工作を行う必要があります。失敗すれば政権交代となります。また、連立に成功しても、少数与党での政権運営を強いられる可能性があります。その場合、政局運営に困難をきたすと見られます。
- 上院（定数76）は、もともと与党が過半数を下回っていましたが、今回の選挙でも過半数に達するのは困難なようです。豪州は上院の権限が強く、予算案の拒否権を持つため、与党が政権を維持したとしても、労働党の反対する企業減税などを盛り込んだ新年度予算には修正が加わる見通しです。

ここもチェック! 2016年6月30日 「総選挙」の争点は労働組合関連法案（豪州）
2016年6月17日 最近の指標から見る豪州経済（2016年6月）

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。